

宮城県内九条の会連絡会の街頭宣伝は毎週火曜日

場所：仙台市中央通東二番丁 平和ビル前。

時間：12時から13時まで。

実施日：2月28日(2月21日は休みます)。 3月の実施日は7日、14日、21日、28日。

2月の「19日行動」

19日行動は2015年9月19日に9条に違反する「安保法制強行採決」したことを忘れず、「安保法制廃棄」を求めて毎月行っている運動です。

- 仙台市：2月19日(日) 12:00～13:00 場所：仙台駅西口前ペDESTリアンデッキでスタンディング
- 石巻市：2月19日(日) 15:00～16:00 場所：石巻工業高校前・蛇田交差点
- 涌谷町：2月20日(月) 13:00～13:30 場所：涌谷公民館前交差点

(19日が土日に当たる場合は第3月曜日)

- 小牛田：2月19日(日) 13:00～13:30 場所：国道108号山の神神社前交差点
- 気仙沼市：2月19日(日) 11:00～11:30 場所：クボ店前
- 名取市：2月19日(日) 13:00～13:30 場所：名取駅西口前
- 岩沼市：2月19日(日) 15:00～15:30 場所：岩沼駅前
- 仙南九条の会：2月19日(日) 10:00～11:00 場所：白石市ヨークベニマル前

3月3日は澤地久枝さんの提唱「アベ政治を許さない！」Day！！

- ・ 午後1時キッカリに「アベ政治を許さない！」ポスターを掲げましょう。
- ・ 名取市：ヨークベニマル愛島店前交差点付近 ・ 涌谷町：涌谷公民館前交差点 ・ 宮城野区：坂下交差点 ・ 小牛田：国道108号山の神神社前交差点

地域の九条の会の定例行動

- ・宮城野原九条の会：23日行動 2月23日(木・祝)13:00~13:30 坂下交差点
- ・鶴ヶ谷地域九条の会：3月1日(水)11:00~12:00 鶴ヶ谷団地入口交差点
3月15日(水)11:00~12:00 鶴ヶ谷生鮮市場前

【これからの県内活動情報】

写真展「0224ウクライナ」

—香港出身ジャーナリストが撮ったウクライナ—

2022年2月24日、ロシアによるウクライナへの侵攻が始まり、まもなく一年が立とうとしています。いまだに戦禍は収まらず、ロシア軍によるウクライナのエネルギー施設への攻撃によって、電気・ガスなどのライフラインが途絶えるなど、ウクライナの市民生活は予断を許さない状況が続いています。

日時：2月17日(金)~19日(日)10:00~19:00

会場：東京エレクトロンホール宮城(宮城県民会館501展示室)

入場：無料

主催：0224ウクライナ

後援：宮城県、仙台市、仙台市教育委員会他

特別同時開催

ウクライナからの避難者「イリナ・ホンチャロヴァさん(石巻市在住)」のトーク

日時：2月19日(日)午後2時~

会場：東京エレクトロンホール宮城(宮城県民会館502展示室)

入場無料：定員90名。要予約。

申込：090-5843-4702(斎藤) 0224ukraine@gmail.com

JAL 123 便墜落事件裁判報告会 & 青山透子氏講演会

1985年8月12日発生の日航機123便事故は事故ではなくて事件ではないか？ 1987年6月19日に公表された運輸省航空事故調査委員会報告では、123便は米ボーイング社の修理ミスによる「後部圧力隔壁破壊」による制御不能とされているが、機内に「急減圧」が生じた形跡がないこと、生存者に急減圧による身体変化がないことなどの疑念が当時から指摘されていた。そして2013年2月運輸安全委員会のホームページに「123便の垂直尾翼に異常外力の着力点」が記載され掲載された。異常外力とは何か？1985年8月12日の事故当日、123便の飛行ルートの下下の相模湾で自衛艦のミサイル発射実験中であった。

日時：2月18日（土）14：00～16：00（開場13：30）

会場：仙台弁護士会館4Fホール（Zoom参加可）

報告会登壇者：

吉備素子さん（電話出演）（JAL123便ボイスレコーダー等開示請求事件原告、JAL123便墜落の真相を明らかにする会会長）

三宅弘さん（Zoom出演）（弁護士、JAL123便訴訟事件弁護団長 第二東京弁護士会）

青山透子さん（ノンフィクション作家 最新著書『JAL 裁判・日航機123便墜落事件』）

赤石あゆ子さん（Zoom出演）（弁護士、JAL123便訴訟事件弁護団、群馬県弁護士会）

申込方法：

① 会場参加は申込不要。当日会場においでください。

② Zoom参加はWebフォームかFaxでの申込が必要

・ Web：<https://forms.qle/mwECE6WJKUzx44Gh7>

・ FAX：参加者氏名、連絡先必須（電話、メールアドレス）、所属（弁護士会等、任意）

FAX送信先 022-225-5704 佐久間敬子法律事務所

・ 会日が近づきましたら視聴用のURLをメールにてご案内させていただきます。

主催：日本航空123便ボイスレコーダー等開示請求事件弁護団

日航123便墜落の真相を明らかにする会

連絡先：ひまわり法律事務所 022-222-3663 佐久間敬子法律事務所 022-267-2288

近藤恵仙台講演会

「未来は私たちの手で変えられる！」～ソーラーシェアリングの社会的受容

食糧とエネルギーというインフラを農家が支える。平和をつくる具体的なアクションとして、ソーラーシェアリングを位置づけ、農業もエネルギーもまなんでみませんか？

日時：2月18日（土）13：30～15：30（開場 13:00）

会場：エルパーク仙台 6F ギャラリーホール（青葉区一番町 4-11-1 141ビル6F）

参加費：無料、予約不要。

主催：日本キリスト教団東北教区放射能問題支援対策室いずみ

問合せ：022-796-5272（平日 10:00～16:00）、または、izumi@tohoku.uccj.jp

【移転問題を考えるシンポジウム】

STOP! 精神医療センター富谷移転、「2・23みやぎユーザーズ アクション」

各業界団体や市民の反対にもかかわらず、村井知事は今年度末までの病院移転等合意を目指そうとしています。県立精神医療センターの移転により、仙南地区で根付いてきた地域精神医療福祉は事実上崩壊します。そして、移転先の新センターは救急と隔離に特化した収容型の精神科病院になるでしょう。私たちユーザーは暮らしている地域でこそ、安心してかかれる通院先と治療生活を支援する福祉サービスを必要としています。

日時：2023年2月23日（木・祝） 14 00 開演 13 30 開場）

場所：仙台市福祉プラザ ふれあいホール（2階）※会場へは公共の交通機関を使ってご来場ください。

参加費：無料（どなたでもお越しください。）

お問い合わせ：STOP ! 精神医療センター富谷移転2・23みやぎ ユーザーズ アクション
実行委員会

メールアドレス：stop.iten223@gmail.com 電話：090-7075-3249（山本）

吉野作造記念館 2022 年度後期企画展

「我が町おおさきの歴史・文化（第1回 戦争編）」

大正デモクラシー運動の旗手吉野作造は、日本の民主主義の歴史を明らかにするため幕末・明治の時代の研究に取り組み、またそのための歴史資料の収集を行いました。自分たちの歴史を自分たちで記録することは、いつの時代もデモクラシー（民主主義）の基本です。

日時：1月29日（日）～3月26日（日）

会場：吉野作造記念館企画展示室（大崎市古川副沼一丁目2番3号） 0229-23-7100

入館料：一般 500 円、高校生 300 円、小・中学生 200 円

記念講演会 1：「大崎市内小学校の資料調査から－中間報告－」

どうすれば地域の歴史を保全し、後世に伝えていけるでしょうか？大崎市内の小学校に残された戦前戦中の歴史記録の調査から考えてみましょう

日時：2月25日（土）13:00～

講師：大平 聡さん（宮城学院女子大学教授）

記念講演会 2：「戦争と地域社会」

地域の軍需工場、徴兵や学徒動員、戦争が身近にあった時代の人々の暮らしとは？

日時：3月12日（日）、26日（日）13:00～（全2回）

講師：後藤彰信さん（柴田町文化財保護委員）

要予約：記念館の電話または下記 URL から申込ください。

<https://www.yosinosakuzou.info/blank-58>

2023 年片平九条の会新春のつどい

演題一『タクロンチーバーの夢』、演題二『徂徠豆腐（そらいとうふ）』

講談で平和の真髓を知る・宮城の偉人先人達から学ぶ。明治憲法にさきがけて近代憲法草案を書き上げた、江戸末期仙台藩領志波姫生まれの千葉卓三郎のドラマと古典講談の代表

的演目 荻生徂徠(思想家)に関わる人情噺です。講談終了後、『吉野作造と二つの憲法草案』と題して、吉野作造記念館学芸員の佐藤弘幸さんより講演をいただきます。

日時：2023年2月26日(日) 13:00~15:30

会場：片平市民センター

講談：村田琴之介さん(宮城県在住の講談師)

主催：片平九条の会

連絡先：犬飼健郎法律事務所 022-262-5525

* 感染防止対策を徹底して開催いたします。咳や発熱、倦怠感など体調がすぐれない方は参加を見あわせてください。また、マスク着用でのご参加をお願いいたします。

憲法カフェ in 沖野

「9条を持つ国民として戦争を回避するために学ぼう！」

安保関連3文書とはどのような内容のものなのでしょう。そこには「戦後の防衛政策の大きな転換点となる」とあり、大軍拡・大增税の政策が書かれているとあります。国会での議論も国民への説明もなく、「平和」憲法を持つ日本が軍事力による抑止へ大転換するのでしょうか。それはかえって戦争に近づく大転換ではないのでしょうか。一緒に話し合ってみませんか。おいしいコーヒーも出ます。

日時：2月26日(日) 13:30~15:30

会場：沖野市民センター会議室

仙台市若林区沖野 7-34-43 ☎ 022-282-4571

講師：鹿又喜治さん(弁護士)

主催：沖野9条の会・南小泉蒲町9条の会共催

連絡先 南小泉蒲町9条の会事務局松尾 (Tel 022-231-2712)

消費税率引き上げをやめさせるネットワーク宮城講演会

『どうなる私たちの暮らし～物価高と消費税～』

急激な円安、物価高騰がコロナ禍で苦しい私たちの暮らしや中小事業者にも影響を及ぼし、地域経済に暗い影を落としています。特にその影響は低所得者、雇用が不安定な人や非正規労働者など社会的に弱い立場にあるほど大きくなっています。貧困による格差の拡大が懸念されます。

日時：3月1日（水）13：30～15：00

会場：日立システムズホール仙台（青年文化センター）2Fシアターホール

仙台市青葉区旭ヶ丘3丁目27-5（地下鉄旭ヶ丘駅隣）

講師：森永 卓郎さん（獨協大学教授・経済アナリスト）

参加費：無料、定員500人（要申込）

主催：消費税率引き上げをやめさせるネットワーク宮城

仙台市青葉区柏木1-2-45 フォレスト仙台5階 担当：加藤（宮城県生協連気付）

参加申込：下記の事項を記載の上、FAXまたはe-mailでお申込み下さい

題名：消費税率引き上げをやめさせるネットワーク宮城講演会「森永卓郎講演会申込」

参加者氏名、各人の電話番号、（団体の場合は「団体名と参加者個人ごとの氏名・TEL」

問合せ：022-276-5162 FAX：022-276-5160

mail：sn.m31660hk@todock.coop

みやぎ2023市民の憲法行事上映会のご案内

南海放送制作「わしも死の海にあった」DVD 57分

1954年(昭和29)3月1日、太平洋上で漁業に従事していた第五福竜丸が、アメリカビキニ環礁で行なった水爆実験によって発生した「列の灰」を浴びました。半月後焼津港に戻った第五福竜丸乗組員は身体の異常を訴え、多量の放射能が検出され、乗組員の一人久保山愛吉さんが9月に死亡。久保山さんは広島・長崎に続く日本人の核兵器による犠牲者となりました。

日時：3月1日(水)午後2時～

会場：塩釜市公民館・視聴覚室

参加費：300 円

主催：治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟・塩釜支部連絡先(上西寛)022 - 367 - 3332

2023 年国際女性デー第 63 回宮城県集会記念講演

『BAN IS OUR CHOICE～核兵器は私たちの選択で無くせる』

2021 年に「核兵器禁止条約」が発効して 2 念が立ちました。批准国は今 68 カ国になりました。2022 年 6 月にはウイーンで第 1 回締約国会議が開かれ、締約国とオブザーバー参加を含めて 80 カ国以上が議論に参加しました。唯一の被爆国日本からは政府の参加はありませんでした。

日時：3 月 8 日（水）18：30～20：30

会場：エルパーク仙台 5F セミナーホール 1・2（青葉区一番町 4-11-1 141ビル）

講師：中村 涼香さん（KNOW NUKES TOKYO 代表）

資料代：500 円

主催：国際女性デー宮城県実行委員会 新日本婦人の会宮城県本部気付

問合せ：022-262-5101 mail：kokusaizyoseimiyagi2020@gmail.com

オンライン（Zoom ウェビナー）<https://forms.gle/16EKxh2p8KD6gqXr7>

宮城女性九条の会第 47 回憲法講座ご案内

「『台湾有事は日本有事』ってどういうこと？」

～米中対立に日本はどう対応するのか～

昨年 12 月岸田内閣は安保 3 文書を改訂して敵基地攻撃能力の保有と 5 年以内に防衛予算を 2 倍にすることを閣議決定しました。これは 5 月に米国と約束済みでした。すでに日米は台湾有事に備えて共同軍事訓練を重ね、奄美大島や宮古島にはミサイル基地を建設しています。今年を新しい戦前にしないために一緒に考えましょう。

日時：3 月 12 日（日）13：30～15：30

会場：仙台市市民活動サポートセンター6F セミナーホール

講師：山田忠行さん（弁護士 宮城憲法会議代表委員 宮城革新懇常任世話人）

参加費：300 円

主催：宮城女性九条の会（仙台市青葉区上杉 2-1-10 仙台 YWCA 会館内）

連絡先：090-5832-6836 Fax：022-241-0429

【県内九条の会の活動】

訂正：前号で送信した活動報告「「大軍拡・大増税を許すな！ 1. 25 宮城県民集会」の中で、宮城県内九条の会連絡会も参加する「戦争国家 NO！宮城県実行委員会」と記載しましたが、間違いで「宮城県内九条の会連絡会」は同実行委員会に参加しておりません。情勢報告を相原研一運営委員長がしたと記載しましたが間違いで「連帯の挨拶」をしました。

第 49 回 2023 年 2.11 信教・思想・報道の自由を守るみやぎ県民集会

大雪の中 350 人が集合

2 月 11 日（土）午後 1 時半（開場 1 時）国際センター会議棟大ホールで「週刊金曜日」の植村 隆をお迎えして、第 49 回 2023 年 2.11 信教・思想・報道の自由を守るみやぎ県民集会を開催しました。折からの大雪で歩行が困難な中 350 人の市民が集合、「アベ政治がゆがめた『歴史認識』－歴史修正主義と闘うジャーナリストからの報告－」との演題で講演され、アベ政治がゆがめた歴史認識について考え会いました。

私は、1982 年に朝日新聞社へ入社して最初の職場がこの仙台でした。85 年まで滞在し、河北新報に抜かれて悔しい時などあの広瀬川沿いの公園などで沈んで居たりしたことも懐かしく思っています。それから、あの松山事件、斎藤幸夫さんの死刑囚再審裁判がありました。お母さんのヒデさんが街頭で署名を訴え続けてきた事件です。この無罪判決の記事も私が書かせてもらいました。

この後、千葉支局へ行って、この頃に学生の時から関心のあった韓国へ行くことになり、従軍慰安婦問題について関わることとなります。そして、大阪に住むようになり在日韓国人のことを取材しながら、韓国に戻った女性達は 50 年の間に言えないままで居たことを「元日本軍 {慰安婦} 初めての証言」として 1991 年 8 月 11 日に朝日新聞に報道しました。

その後、様々なフェイク情報、「捏造」記事とした決めつけた西岡 力氏、櫻井よしこ氏からのバッシングが行われたことで、裁判に訴えてきました。しかし、審議の中でも「捏造」記事としたのは、取材なしだったことや本人の訂正が行われたにも拘わらず、判決は不当な敗訴となりました。

このバッシングの背景には、こうした歴史修正主義の跋扈と巨大な敵が存在しました。1997年、中学の歴史教科書7社全部に「慰安婦記述」がされたが、同年、安倍晋三氏ら「歴史教育を変える若手議員の会」の反対運動が高まって、2009年には多くの中学教科書から記述は消えた。1993年の「河野談話」で謝罪と反省を示し、今後は繰り返さないとした。が、これも薄くなりつつあります。

ドイツのワイツゼッカー元大統領は「ヒトラーはいつも偏見と憎悪とをかきたて続けることに腐心していました。」（1985年の演説）

私たちは、主権者としてこうした歴史から学び、歴史を直視する市民になることです。2022年の報道自由度ランキング（国境なき記者団 発表）で日本は前年から4つ下げ71位（180ヶ国・地域）でした。劣化する日本のマスメディアも問題です。

講演終了後、仙都会館迄青葉通りをデモ行進し、安保3文書を撤回せよと市民に訴えました。

